

ロボット支援下手術を施行された患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター産婦人科では、「当院でのロボット支援子宮全摘術における da Vinci SP と Xi 手術の後方視的検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、ロボット支援下手術を施行した患者さんの手術時間や出血量を調べて、当院での SP と Xi による子宮全摘術の状況を明らかにすることです。

この研究のため、2024 年 11 月 21 日より 2025 年 6 月 30 日までに治療した方の調査を行います。対象となるのはロボット支援下子宮全摘術（da Vinci SP または Xi）を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（手術記録、合併症等）です。患者さんのお名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2025 年 8 月

研究責任者

東京医療センター 産婦人科

山下博

連絡先 03-3411-0111(代表)